

# 第60期決算公告

令和5年6月8日

岐阜県岐阜市大黒町四丁目21番地

岐阜名鉄タクシー株式会社

代表取締役社長 小島 康史

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債及び純資産の部	
<b>流動資産</b>	<b>56,850,198</b>	<b>流動負債</b>	<b>345,580,054</b>
現金	579,582	短期借入金	287,894,370
預金	25,533,873	未払金	10,325,217
未収運賃	27,334,995	未払費用	16,271,000
未収入金	211,578	未払法人税等	465,000
貯蔵品	1,743,288	未払消費税等	18,058,000
前払費用	989,997	預り金	2,815,226
その他流動資産	851,405	賞与引当金	9,215,000
貸倒引当金	△ 394,520	リース債務	536,241
<b>固定資産</b>	<b>545,909,355</b>	<b>固定負債</b>	<b>69,254,181</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>474,597,207</b>	長期借入金	30,000,000
建物	9,387,185	退職給付引当金	23,517,181
構築物	181,563	預り保証金	12,837,000
車両	23,854,478	その他	2,900,000
工具器具備品	5,193,803		
リース工具器具備品	387,087	<b>負債合計</b>	<b>414,834,235</b>
土地	435,002,679		
建設仮勘定	590,412	<b>株主資本</b>	<b>187,256,648</b>
		資本金	15,000,000
<b>無形固定資産</b>	<b>3,008,615</b>	利益剰余金	172,256,648
電話加入権	985,906	利益準備金	3,750,000
諸施設利用権	1,879,209	その他の利益剰余金	168,506,648
ソフトウェア	143,500	事故賠償積立金	30,000,000
		繰越利益剰余金	138,506,648
<b>投資その他の資産</b>	<b>68,303,533</b>	評価・換算差額等	668,670
投資有価証券	58,828,960	その他有価証券評価差額金	668,670
出資金	550,000		
その他の投資	1,228,910		
繰延税金資産	7,695,663		
		<b>純資産合計</b>	<b>187,925,318</b>
<b>資産合計</b>	<b>602,759,553</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>602,759,553</b>

## 個別注記表

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### ①棚卸資産の評価方法及び評価基準

貯蔵品・・・最終仕入原価法

(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。)

#### ②有価証券及び出資金の評価方法及び評価基準

出資金・・・移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のある有価証券・・・決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

市場価格のない有価証券・・・移動平均法による原価法

#### ③固定資産の減価償却の方法

##### (1)有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、車両運搬具および平成10年4月1日以降に取得した建物、また平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物は定額法を採用しております。

##### (2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

##### (3)所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

#### ④引当金の計上基準

(1)貸倒引当金・・・売上債権・貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2)賞与引当金・・・従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

(3)退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(注) 従来、役員の退職慰労金の支給に備えるために、内規に基づく期末要支給額を計上していましたが、昨年5月27日開催の取締役会において、第59期定時株主総会の終結の時をもって取締役の退職慰労金制度を廃止するとともに、同年6月6日開催の第59期定時株主総会において、現任取締役の当該定時株主総会終結の時まで慰労金相当額を打切支給することを決議いたしました。なお、当該打切支給相当額については固定負債の「その他」に計上しております。

#### ⑤消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 当期純損益金額

当期純利益 1,244,869円